

平成28年度予算見積調書

課室名: ウーマノミクス課

担当名: 企画・企業内保育所担当

内線: 3966

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B117	多様な働き方推進事業			一般会計	労働費	労政費	労政総務費	就業環境整備促進事業費	
事業期間	平成24年度～平成31年度	根拠法令	なし				戦略項目	11 女性がいきいきと輝く社会の構築	
							分野施策	020202 女性のチャレンジ支援と男女共同参画の推進	
<p>1 事業の概要</p> <p>日本では、出産の前後で6割の女性が仕事をやめているが、そのうち4分の1は仕事を続けたかったが両立が難しかったという理由で退職している。</p> <p>キャリアを持つ女性社員が結婚・出産を契機に退職することは、従業員、企業双方に大きな損失である。</p> <p>女性がいきいきと働き続けられる職場環境づくりを促すため、短時間勤務制度やフレックスタイムなど多様な働き方を実践している企業を認定し、仕事と子育て等の両立についての社会的気運の醸成を図る。</p> <p>(1) 多様な働き方実践企業認定事業 5,139千円 (2) 多様な働き方実践企業の実証調査 7,000千円 (3) プラチナ企業の情報発信 697千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 多様な働き方実践企業認定事業(通年) 5,139千円 短時間勤務制度やフレックスタイムなど多様な働き方を実践する企業を訪問し、認定する(ステップアップを含む)。 6つの認定基準のうち、2~3該当でシルバー、4~5該当でゴールド、すべて該当でプラチナとして認定。 認定企業には、認定証、盾等を贈呈する。</p> <p>イ 多様な働き方実践企業の実証調査(6~9月) 7,000千円 多様な働き方実践企業認定制度の事業効果を分析する。</p> <p>ウ プラチナ企業の情報発信(通年) 697千円 プラチナ企業の働きやすい職場環境づくりの取組内容を紹介する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 企業の認定 平成28~31年度 累計3,000社認定(ステップアップ含む)</p> <p>イ 多様な働き方実践企業の実証調査 多様な働き方と企業の業績等の関係について傾向及び分析を行う。</p> <p>ウ プラチナ企業の情報発信 平成28年度にプラチナ企業に認定された(更新とステップアップ分を含む)企業について掲載する。</p> <p>(3) 事業効果 女性が出産を機に退職することなく働き続けられる職場環境が整備されることにより、女性の就業率が向上する。 30歳女性の就業率 61.1% 63.8%(平成27年)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 多様な働き方を実践する企業の開拓は県職員のマンパワーで行う。経済団体と連携し、多様な働き方実践企業を県内に広げる。</p> <p>(5) その他</p> <p>ア 多様な働き方実践企業認定制度の事業効果分析として実証調査を実施</p> <p>イ 女性活躍や両立支援に意欲的な企業を埼玉版ウーマノミクスサイトの専用ページで紹介</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	12,836							12,836	7,129
前年額	5,707							5,707	